

# ひらた医院 NEWS

2017年2月1日  
第213号

## 胃癌で命を落とさないために必要なこと

「胃癌は決して正常な胃粘膜からは発生しない」これは膨大な胃癌の病理解剖を行ったドイツの病理学者コンジェツニーの言葉です。癌は一個の細胞から発生し30回以上の細胞分裂をしてから直径1センチ前後の目に見える癌に育っていきませんが、この間10年以上かかることが明らかになっています。胃癌も同様で、ある日突然胃癌が現れてくる訳ではありません。1982年に胃の粘膜からピロリ菌という細菌が発見され、この菌の感染から長期にわたり胃炎が引き起こされ、その結果胃粘膜の萎縮性変化が生じその一部から胃癌が発生することが明らかになりました。日本ではピロリ菌感染により生じる胃癌は98%。つまり胃癌はピロリ菌による感染症と考えられるのです。従って、ピロリ菌対策が胃癌の予防に繋がると考えるのは自然のなぐれであり2013年から厚労省はピロリ菌感染胃炎の除菌に保険を適用しました。2014年、WHOが胃癌対策はピロリ菌除菌に重点を置くべきだという報告書を発表しました。ピロリ菌除菌とその後の内視鏡観察を組み合わせる事で日本から胃癌をなくす日も近いのです。しかし、まだまだこの事を知らない方々が多いのも事実です。胃癌で命を落とすのはもったいない。

ピロリ菌感染胃炎がないかを内視鏡で確認し、あれば除菌を行い、定期的に胃内視鏡で観察を行うことで防ぐのが胃癌です。皆さんの貴重なお時間の中の一日を、健康やかに生きるための時間ととらえていただき、内視鏡検査を受けられる事をお勧めします。胃癌で命を落とさないために。私はいつでもここにいます。何でも相談して下さい。

院長 平田 孝浩

ひらた医院は医療を通じて社会に貢献いたします。

**【日曜診療のお知らせ】**  
2/26(日)  
内視鏡検査(ご予約)  
午前中の通常診療

**【時間外の対応】** 時間外電話は転送されます。緊急の際にはお電話下さい。出ない時は数分おいてかけ直して下さい。又留守録にお名前を残して下さい。命に関わる事態の際は返信を待たず、救急病院へ向かって下さい。

日	月	火	水	木	金	土
~ H29年 2月 ~						
29 診療	30	31	2/1	2 AM	3	4
5 休診	6	7	8	9 AM	10	11 休診
12 休診	13	14	15	16 AM	17	18
19 休診	20	21	22 CT	23 AM	24	25
26 診療	27	28	3/1	2 AM	3	4
5 休診	6	7	8	9 AM	10	11

- 次回のヘリカルCTは2/22(水)10時~
  - 胃・大腸の内視鏡検査は毎日行っています
- ☆ ☆健康の輪を拡げる運動をしています☆ ☆  
皆さんの周りの大切な方に健康の大切さ、健康管理の重要性をお話ください(^^)

### ひらた医院

胃腸科・肛門科・内科・外科  
〒870-1143 大分市田尻 478  
代表 ☎097-548-7616  
診察順番予約専用  
☎097-547-8813  
診療時間:9~18時  
休診:日・祝・木曜午後  
内視鏡センター直通  
☎097-576-7618

院長 平田 孝浩  
医学博士  
外科専門医/消化器外科認定医  
平成14年7月1日 開院